

業種／製造業
主な事業内容／食品製造販売
従業員数／300人(東京本社)

従業員向けの生活物資、救急機材の常備、非常用電源の確保

賞味期限到来ごとに入れ替えを実施、食品ロスへ配慮。屋外に専用の防災備蓄倉庫を設置

全ての備蓄品をリストにし、賞味期限や使用期限を管理している。ご飯等は、期限が迫ると社員に配布したり、フードバンクを利用するなど、食品ロスに配慮している。防災備蓄品は、160名×3日分を



屋外に設置された倉庫

屋外のプレハブ倉庫に保管。ドアが開かなくなっても壊して備蓄品を取り出すことを想定した。



設置された入れ替えの水

非常時のために電源を確保

発災時に、「危機対策本部」が設置される。BCP対策のため、本部となる会議室には停電時に最低1週間はPCなどの稼働に必要な蓄電池を配置している。また、シガーソケット等からスマホ等の充電に使えるハイブリッド車を23台所有。バッテリーが減少してもガソリンで電気を充電するという利点を採用した。



会議室に設置された蓄電池



シガーソケットからPCを充電



社用のハイブリッド車